

明日の家族を考える会 会報

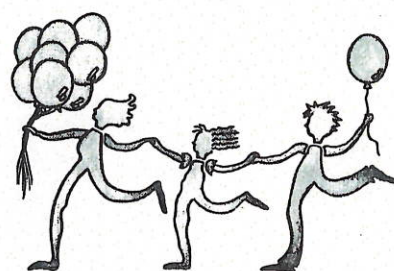


第34号

2012年3月

- ・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絃一 ・事務局長 中村厚子
- ・発行責任者・編集人 羽賀絃一 ・毎月1回発行
- ・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

ウィザス
あしやフェスタ2012
＝未来への絆＝



親子であそぼう！

- ・日時 2012.3.4(日)
- ・開演 13:30~15:00
- ・会場 ラ・モール芦屋1階アトリウム



親子、おばあさん、おじいさんとお孫さんあわせて約30組の参加があり、盛況でした。河村さん指導によるオープニング うたあそび「もりのはたけ」で始まり、なかよしひろば・マジックハウス・おてだま・ビッグさいころ、おりがみコマ、わりばしてっぼう・ダンボールとんねるなど、参加者は思い思いに遊びを楽しみ、家族の絆を深めました。当会会員の参加は、伊谷さん、大脇さん、河村さん(指導者)、辻原さん、中村厚子さん、榎本さん、守上さん、山本さん、以上8名





河村さん
守上さん、伊谷さん、榎本さん、中村厚子さん



森の畑にいろいろな野菜を植えます



魚つりで遊んでいます



マジックハウス制作中



ボールの的当て



羽賀さんのお孫さんとお父さん



おりがみコマを作っています



山本さんとお孫さん



辻原さんのお孫さん

共同制作 手をつなごう!

人や動物、みんな手をつないでいます。1枚1枚に、東日本被災地応援メッセージが記されており、一部は被災地へ届けられます



いつまでもゆめを!!
夢の実現を祈ります



2匹の赤いネコは中村厚子さんの作品です



「手をつなごう!」



バザー

- ・日時 2012. 3. 4 (日) 10:00~12:00
- ・会場 ウィザスあしや 会議室A

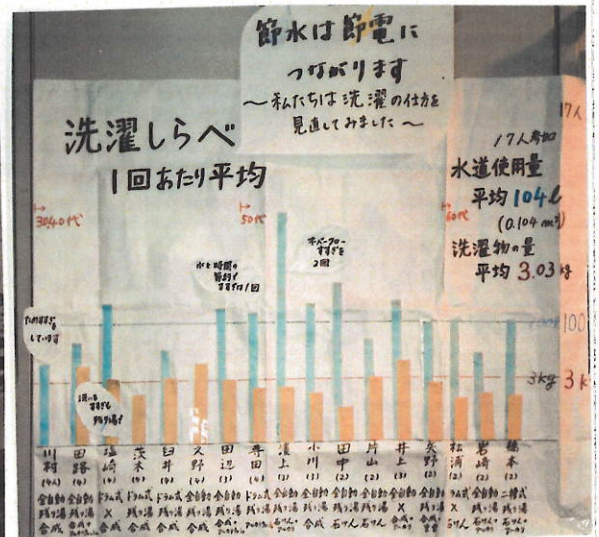
昨年に比べて品物が少し少ないので心配していましたが、当日は、開店前から50人前後の人が並び、盛況でした。収益金は16万円余りと当初の予想を大きく上回り、嬉しい限りでした。

収益金は、DV被害者支援団体「W・Sひょうご」へ協議会から全額寄付しました。



展示

11団体が参加。情報コーナー壁面にマグネットで取り付けました。



喫茶



飲み物(コーヒー、紅茶、お茶、味噌汁)、軽食(お寿司(助六)300円)、スイーツ(シュークリーム、ロールケーキ 各100円)を準備しました。喫茶も盛況で収益1万円以上をあげ、全額協議会に寄付されました。

あしやフェスタ2012ポスター

ウィザス
あしやフェスタ2012
2012年3月4日(日)10:00~15:00

未来への絆

親子であそぼう! 開演 13:30~15:00
会場 ラ・モール芦屋1階アトリウム

- ◆ オープニング うたあそび「もりのだけ」
なかよしひろば・マジックハウス・おてだま・ビッグさいころ
おりがみコマ・わりばしてっぼう・ダンボールどんねる 他

共同制作 手をつなごう!

バザー 収益はDV被害者支援に全額寄付します
◆ 時間 10:00~12:00
◆ 会場 ウィザスあしや 会議室A

展示 喫茶

グループワークショップ

- ◆ 開催期間 3月6日(火)、8日(木)、9日(金)、10日(土)
- ◆ ウィザスあしや 会議室A、E

問い合わせ ☎ 0797-38-2023 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
主催 芦屋市男女共同参画団体協議会・芦屋市男女共同参画センター

ウィザスあしやフェスタ2012

バザーの品物をご提供ください!

対象となる品物

- ◆ 日用品類・贈答品(食品類も含む)など
- ※ 食料品の場合は、賞味期限1ヶ月以上経っているもの、生もの・酒類・OA機器・電化製品は不可
- ◆ 衣類(新品のみ)
- ◆ 子ども用品(おもちゃ・学習用品など)

受付期間 平成24年2月27日(月)~3月1日(木)
9:00~17:30

受付場所 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
バザー開催日 平成24年3月4日(日)10:00~12:00
ウィザスあしやフェスタ2012にて

バザーの売り上げはDV被害者の支援活動のために全額寄付します。皆様のご協力をお願いいたします。

芦屋市男女共同参画団体協議会

問合せ先
芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
〒650-0002 芦屋市大原町2-6 ラ・モール芦屋2階 ☎
TEL. 0797-38-2023

○のびやかスペース「あーち」・・・河村さん担当

第1、第3火曜日13:00~15:30

神戸大学大学院人間発達環境学研究科、ヒューマンコミュニティ創成研究センター・サテライト施設にて実施しています。

今月は、3月10日(土)にあーち専属の「むー」による人形劇行いました。なんと

50組の親子の参加があり、教室は超満員の盛況でした。ぜひまた人形劇をしてほしいという意見も多くありました。



グループワークショップ

ウィザスあしやフェスタ2012・第12回公開学習会

中国雲南省・イ瓦族(ワ族)の暮らし

＝首狩りの真相・女性の大型耳飾りの謎＝

話し手 羽賀 紘

中国雲南省西南地域に生きる"イワ(ワ族)"の暮らしと家族を考察し、私たちの生活との共通点、相違点を検証し、その生き方に学びます。

3月6日(火) 13:30～15:30 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしやE会議室にて第12回公開学習会が行われた。

当日は定員を大幅に超える51名の出席があり、会議室は満席の盛況でした。最初に中村さんが当会の概要を説明し、その後、羽賀さんのお話とスライド放映が行われた。

内容は、1. はじめに *中国諸民族概要 2. ワ族(イワ族) 3. ワ族の居住地域 4. ワ族の始祖伝説 5. 人間の首狩りの奇習・・狩った首は年間100個 6. 主な生業 7. ワ族政府の歓待料理 8. 入村時の特別料理・・貴宝菜 9. 大型滑車型耳飾り(直径8cm) 10. 宗教 11. 特徴のある風習(禁制) 12. 言葉と文字 13. 村の門 14. 終わりに

当会会員の出席は、安生さん、伊谷さん、上田さん、中村厚子さん、大脇さん、羽賀さん(講師)、榎本さん、宮本さん、以上8名



当会の説明をする中村厚子さん 会場は満席です



講師 羽賀さんの講演

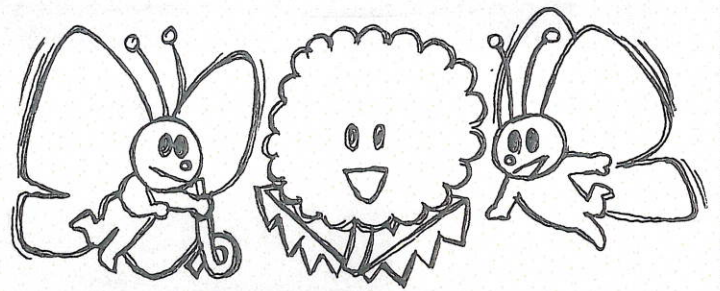


話の後は、スライドを放映して説明が行われた



ワ族の子どもたちは、みんなとても明るい
日本の子どもたちに良く似ています

首狩りをした後の首は、最後は田畑の中の
杭の上におかれる
首が置かれる杭がまだ田畑に残っている



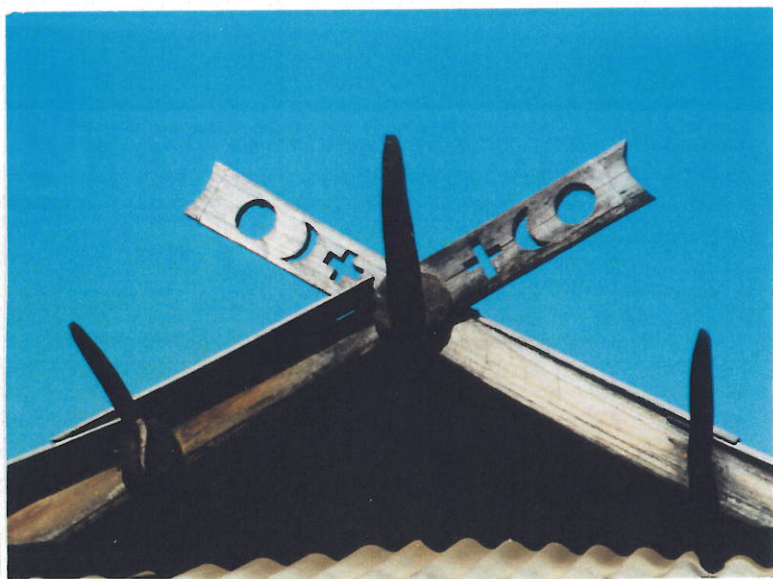
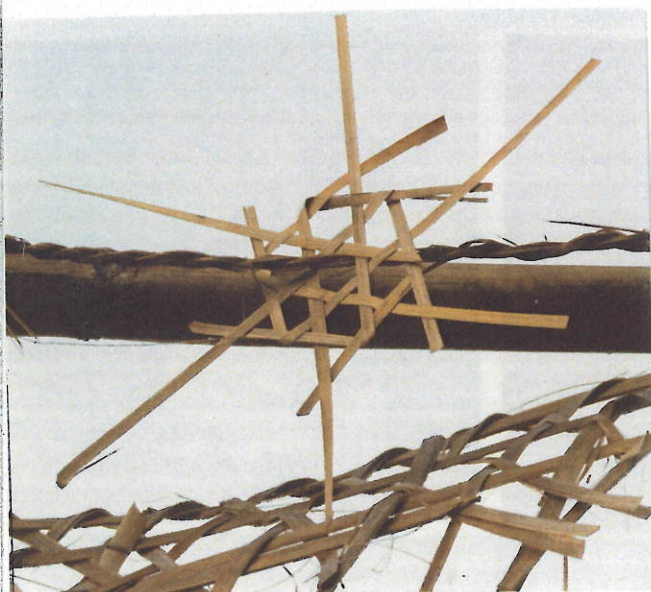
ワ族の女性 ほとんどの女性がキセルでタバコを吸う
中高年女性の典型的なスタイル



老婆に見られる大きく開けた耳たぶ



直径8cmもある大型滑車型耳飾りをつけた老婆
若い女性には見られず、老婆たちが最後の証人



村の表門の中央に取り付けられた「鬼の目」・悪霊の侵入を防ぐもの



↑千木の3つの穴は、上から太陽の神様、月の神様、星の神様を表す。千木の源流である。
悪霊が家に入らないように神様を配置している。
また3本の槍も悪霊を退治するためのものです。

ワ族の住居、高床式で露台があり、内部にはいろりがあり、家族が座る場所が決まっている。釘はいっさい使わず、竹ひもで縛っている。

○3月の子育て支援活動

*カルガモクラブ 河村さん担当

第1・第3木曜日10:00~11:30

打出集会所

0歳~よちよち歩きまでの親子が対象です。手遊びや育児の悩みを先輩ママがサポートします。子育て仲間を作って育児を楽しみます。

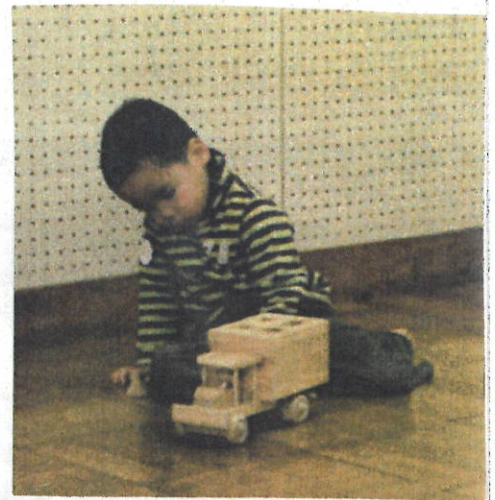


3月1日(木)は、**1組の親子**が参加されました。

ボランティアは、辻原さん、徳田さん

15日(木)は、**1組の親子**が参加されました。

両日共に雨模様だったため参加者が少なかった。みなさんバギーでお越しになるので雨が降るとバギーが使えないということがあります。



教室にはいろんな絵本とおもちゃがあります

上の写真の坊やは、ゴミ収集車を動かして遊んでいます

*バンビグループ・・・河村さん担当

第2・第4火曜日10:00～11:30 打出集会所

1歳～3歳の親子が対象

3月13日(火)は、 **5組の親子**

(その内子どもは7名)が参加されました。

ボランティアは、曾我部さん、徳田さん

27日(火)は、 **7組の親子**

(その内子どもは12名)が参加されました。

ボランティアは、曾我部さん

27日は、今回でバンビグループを卒業し、来月から幼稚園に行くさきちゃんに記念メダルと広告紙で制作したお花のバッジを贈呈しました。



紙芝居「ありさん わっしょい!」を観ています



曾我部さん



河村さん

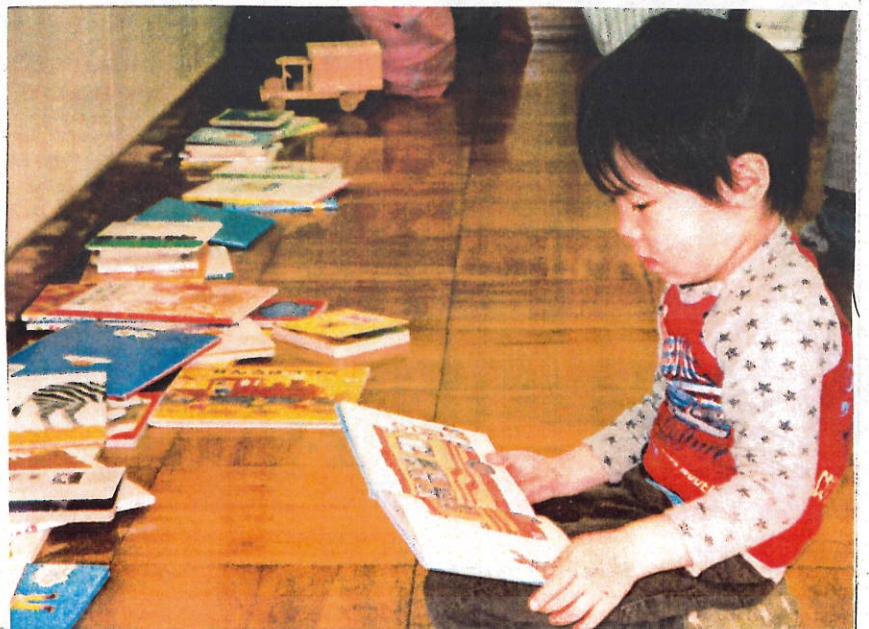
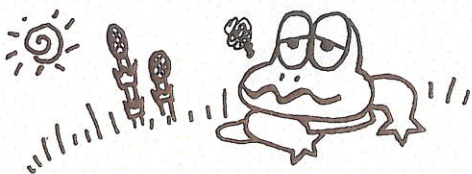


それー！！ 両手で子どもをぶら下げます



バンビグループ卒業式
 さきちゃんに記念メダルと新聞の
 広告紙を活用して河村さんが作っ
 たお花のバッジを贈る

今日で卒業のさきちゃん・おかあさん(左)、河村さん、曾我部さん





畑にいろんな野菜を植えましょう・・・



キャベツの中からアオムシ出たよ、ピッピッ・・・ちょうちょになりました

県民交流広場事業

まちの寺子屋



・・・河村さん担当

3月23日(金) 15:30~17:00前田集会所にて

＝びっくり箱作りと紙芝居を楽しみました＝

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学校低学年を対象に毎月第4金曜日、15:30~17:00に前田集会所(前田町8-17)で開設しています。

今回は、牛乳の紙パックを利用してびっくり箱を作りました。そしていろいろな物語の紙芝居を見て楽しみました。今日は**17名**(男の子7名・女の子10)の大勢の子どもたちの参加があり、教室は満杯で大変にぎやかな寺子屋になりました。

ボランティアは、曾我部さん



みんなでびっくり箱を作りました



河村さんがびっくり箱の作り方を指導しています



出来上がったびっくり箱、右の帯状のものを折りたたんで箱の中に入れます。箱を開けると帯状のものが勢いよく飛び出ます

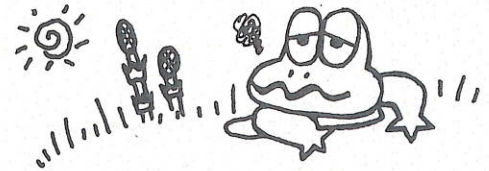


紙芝居「やまからきた ペンギン」「もりもり くまさん」「ちゅーちゅー」「こがねのあしのひよこ」「あさがおアパート」、その他、たくさんのお話と絵を楽しみました。

話し手：曾我部さん



紙芝居「はたらきものの いたちどん」話し手：河村さん



=知っておきたい知識=

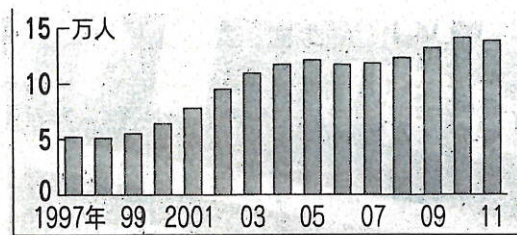
外国人留学生、10年で8割増える

最近、企業の外国人留学生の採用が活発化している。幅広い業種の企業がグローバル化をにらんで、留学生の採用を積極的に進めている。大企業では採用に当たって外国人比率を引き上げるところが多く、企業の採用意欲は当面続くと思われる。

13年春卒業予定者の採用活動では、留学生向けのイベントが目立つようになった。就職情報サイトでも留学生版と言える新しいサービスも出てきた。

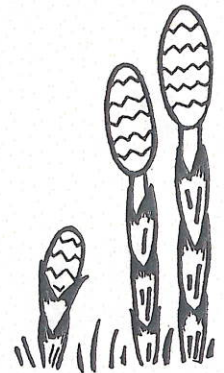
日本学生支援機構によると、日本の大学・大学院に在籍する外国人留学生は2001年比で約8割増えた。出身国は中国などアジアが93.5%。昨年5月時点の留学生数は13万8,075人、これを政府は20年をメドに外国人留学生30万人の受け入れを目指して環境整備が進められており、外国人留学生は少子化が進む中で今後も増加が予想される

日本の大学に在籍する外国人留学生数の推移

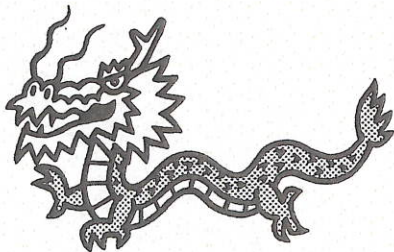


注) 2011年は東日本大震災の影響で5年ぶりに減少

(資料 日本学生支援機構)



今後、日本で就職活動をする留学生が増えれば、日本人学生にとって志望企業の採用枠を競う有力なライバルになるであろう。一般的に外国人留学生はプレゼンテーション力や言語力、異文化への対応力、学習意欲などで優れた人材が目立つと言われている。日本人学生もアピール出来るスキルを在学中にしっかりと身につけることが望まれる。



編集後記

最近、わたしの周りでも転倒して骨折したり、頭部を打ったり、とっさに出した手首を強く打って捻挫したり、このことがきっかけで入院が長引き、寝たきりになっている人もいます。

転倒するのは老化に加え、生活習慣のひずみ、いろいろな病気などが複合して起こる。「老化は脚腰からくる」と言われるように、脚腰の筋肉やバランス感覚が衰えてくると、ちょっとしたことでよろけたり、転びやすくなる。まずは自分の脚腰の健康度を良く知ることが先決。そして転倒しにくい身体になるよう、毎日の運動が不可欠であろう。平地だけでなく、上り下りの坂道、階段の上り下りのウォーキング、転倒しないための正しい姿勢での歩き方、ストレッチ、筋力を増強する運動など、日常生活の中に、効果のある運動をする習慣を心掛けたいと思う。(羽賀)